



一般社団法人

日本ヘルスケア歯科学会

事務局 東京都文京区関口1-45-15-104

☎ 03-5227-3716 Fax 03-3260-4906

URL <https://www.healthcare.gr.jp>

E-mail: center@healthcare.gr.jp

編集代表 林 浩司

編集制作 有限会社 秋 編集事務所

	年会費	入会金
歯科医師	12,000円	5,000円
スタッフ/その他	3,000円	3,000円
郵便振替口座	00190-7-407895	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	
銀行振込口座	三菱UFJ銀行 江戸川橋支店	
	普 0051809	
名義	一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会	



CONTENTS

巻頭ヘルスケアミーティング2023でお会いしましょう... p.1	ウェビナー報告..... p.8
セミナー紹介/オンラインサロン紹介..... p.2	Healthcare bibliography..... p.9
第22回国際外傷歯学会世界大会を後援します..... p.3	マー君のenjoy my life..... p.10
事務局から/ウィステリア6.0.2アップデート版について... p.3	ヘルスケア・フォーラム..... p.10
25年以上ヘルスケア歯科診療を続けて、わかったこと、思うこと... p.4	e-Learning 案内..... p.13
歯周検査入力「PerioPad」無料配布のお知らせ!... p.5	ヘルスケアミーティング2023 抄録..... p.14
デンタル撮影マニアック..... p.6	スタッフ企画!ウチの医院の物販コーナー..... p.15
フォーラム【ヘルスケアと赤ちゃん歯科】12..... p.7	タイムスケジュール・申し込み..... p.16

催しものご案内

① 新オンラインサロン

日時: 2023年10月10日(火)

内容: 小児歯科部会発足! 集まれ子ども大好き医療従事者!!

② オータムセミナー2023

日時: 2023年10月15日(日)午後

オピニオンメンバー会議併催

場所: AP 浜松町 & Zoom

内容: MIDの理念に沿った根面う蝕の長期マネジメント

③ ヘルスケアミーティング2023

日時: 2023年11月3-4日(金祝・土)

場所: 建築会館ホール & Zoom

④ 新オンラインサロン

日時: 2023年11月14日(火)

内容: サロン・ド・ウィステリア

⑤ 新オンラインサロン

日時: 2023年12月12日(火)

内容: 未定

重要なお案内

● 以下の同封物をご確認ください

1. 2024年度会費納入案内

当学会の会計年度は1月から12月までです。2024年度会費納入案内を同封いたしましたので、お早めにお振り込みくださいますようお願い申し上げます。

なお、口座振替の方は10月27日に引き落としとなります。

2. HCM2023案内

ヘルスケアミーティング2023でお会いしましょう



田中正大 (コアメンバー)

11月3日～4日、ヘルスケアミーティング2023が開催されます。2019年の台風直撃による中止およびその後のコロナ禍により、変則的なかたちでヘルスケアミーティングを開催することしかできませんでしたが、今年は満を持してフルスペックでの開催が実現します。

今回は、学会設立25周年の特別なヘルスケアミーティングになります。

1日目のメインテーマは「チェアサイドで実践するカリエスマネジメント」です。

過去2年間、私たちはカリエスマネジメントに焦点を当て、2021年には「人生100年時代のカリエスマネジメント」、2022年には「子どもから高齢者ま

でのカリエスマネジメント」に関する企画を実施し、データ分析の成果や、ICDASを用いた病変の検出、CRASPを用いたカリエスリスク評価の有効性について解説してきました。しかし、これらの知識を理解できても、日々の臨床実践にどう応用すべきかについてはまだ不明瞭な部分があるという声が多く寄せられました。とくに、う蝕病変の活動性を適切に評価し、軽減または停止させるための具体的な方法については、これまで不足していた部分といえるでしょう。そこで、今年は「う蝕病変の活動性評価」に焦点を当てたプログラムを立案しました。

このプログラムでは、杉山精一さんによる導入、景山正登先生の特別講演、わたなべ歯科、宇田川歯科医院の症例発表を通じて、今までのカリエスマネ

ジメントに不足していたもう一つのピースが明らかになるでしょう。

2日目は学会設立25周年企画「四半世紀を経て」です。発足からの98年会員がすこしずつ臨床の第一線から退きつつあり、世代交代の段階に差し掛かっています。午前中には、次世代の若手コアメンバーである古市貴暢さん座長で、「ヘルスケアのDNA」について、前代表（現副代表）杉山さんと新代表の高橋 啓さんに発表していただきます。また、ランチタイムにはスタッフセッションも用意され、午後には学会がこれまで取り組んできた活動、具体的には「歯科衛生士育成プログラム」

「禁煙支援」「人生100年時代への対応」に焦点を当て、今後の展望について発表されます。

オンライン参加も受け付けていますが、交流会や懇親会、法人展示イベントなども予定されています。できるだけリアルで参加し、長らく再会できなかった方々と学会仲間として直接会い、有意義な時間を共有しましょう。

詳細については、フライヤー、ニュースレター、抄録、および設立25周年特設ページ（学会ホームページにリンクバナーがあります）をご覧ください。ことをお勧めします。



オピニオンメンバー会議併催

ヘルスケア・オータムセミナー2023

「MIDの理念に沿った根面う蝕の長期マネジメント」

オンライン
受付中

2023年10月15日(日) 13:30~16:00 AP浜松町(東京) & Zoom ウェビナー



講師：久保至誠（長崎大学歯学部客員研究員）

参加対象者：会員および会員診療所スタッフ

参加費：オピニオンメンバー 無料（要登録）

会員歯科医師 5,000円／会員スタッフ 2,000円／非会員スタッフ 3,000円 ※オンライン同額

定員：オンライン100名 受付中（会場受付は終了しました）。



○ 2023年10月10日(火) 20:30 ~ 小児歯科部会発足！集まれ子ども大好き医療従事者！！

ヘルスケア歯科診療を行うには、疾病が起きてから治すことよりも、疾病を発症させないことに注力した方が効果的です。そのためには、習慣形成が行われる、赤ちゃん、乳幼児、そして小児のときの我々の関わりがより重要になってきます。今回、今年認証を取得した田野友美さんが呼びかけ、同じく認証を取得した久米 徹さんが賛同し、曾野偉錬（コアメンバー）が小児歯科部会を立ち上げました。

小児患者のマネジメントは、スタッフマネジメントとも直結します。小児歯科は子どもの生活習慣形成を、親を通してアプローチ。医院づくりはスタッフ育成を通しての医院づくり。どちらも根底は一緒です。つまり、小児歯科を成功させることは、ヘルスケア歯科診療の医院づくりを成功させるヒントにも繋がっているのです。今回、小児歯科部会を立ち上げようと思った経緯や、どのようにして小児歯科を成功させていったのか？ 生々しい事例を通して、ヘルスケア歯科診療のヒントをお伝えできればと思います。（曾野偉錬）

SNS/YouTubeで情報発信中！

学会webサイトの更新情報（セミナー・イベント情報）をほぼ随時発信中！ 医院のスタッフの方もどなたでも登録OK！
*会員限定のメールマガジンも不定期配信中！ 事務局までメールアドレスを登録してください。



第22回 国際外傷歯学会世界大会を 後援します



今年の5月に日本ヘルスケア歯科学会でも講演（Web）をしていただいた、泉 英之さん（会員・長浜市開業）を大会長とした第22回国際外傷歯学会世界大会が2024年7月12～15日の期間で開催されます。日本ヘルスケア歯科学会として、今大会を後援しています。

それにより、ヘルスケア歯科学会会員は、外傷歯学会の会員価格で参加することが可能になりました。日本で開催される貴重な機会です。皆さんぜひ一緒に勉強にいきましょう。当学会からも、杉山精一副代表をはじめ、会員の方が講演する予定です。（代表理事：高橋 啓）

【会 期】2024年7月12日（金）～15日（月祝）

【会 場】一橋大学一橋講堂（学術総合センター）

【公式サイト】https://smartconf.jp/content/wcdt2024_jp

【情報サイト】<https://wcdt2024.themedia.jp/>

□ 団体申し込み期間：2023年8月7日～2024年1月24日

対 象：日本ヘルスケア歯科学会 会員歯科医師

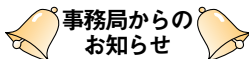
団体割引費用につきましては、参加登録費を国際外傷歯学会会員価格（IADT 会員）早期料金 28,000 円でお申し込みいただけます。

参加費用の詳細については以下のページをご確認ください。

https://smartconf.jp/content/wcdt2024_jp/registration

- ・ テーブルクリニック等その他の参加登録費は別途お申し込みが必要になります。
- ・ 歯科衛生士・歯科助手・歯科技工士・学生・大学院生は会員価格がありませんので、通常登録費のみとなります。

お申込みは学会ホームページ、
または右のQRコードから



事務局からの
お知らせ

年会費について

当学会の年会費は「郵便振替」「銀行振込」「自動引き落とし」の3種類に加え2022年度からオンライン決済【ペイパル、デビットカードおよびクレジットカード】も選べるようになりました。詳しくは同封の「2024年度年会費納入のお知らせ」裏面をご確認ください。

口座振替に登録済みの方の2024年度年会費の自動引落としは、10月27日（金）です。指定された口座をご確認ください。

登録をされていない方には、2024年度年会費納入のお知らせを同封しています。お早めに各種お支払い方法にて、お振り込みください。

なお、今年、口座振替のお申し込みをされた方で、振込用紙が同封されていた場合は、行き違いの場合もございますので、事務局までお問い合わせください。2024年度の引落としがなかった場合は2025年度年会費より自動引落としとなります。

ウイステリア Pro ver.6.0.2 アップデート版について

2021年に頒布開始しました〈ウイステリア Pro ver.6.0〉は、Mac版での画像表示・共有ができませんでした。2023年1月にその修正を完了し〈ウイステリア Pro ver.6.0.1〉として頒布しました。

さらに、その他のバグ等を修正し〈ver.6.0.2〉アップデート版が現在頒布されています。

〈ver.6.0〉または〈6.0.1〉をご購入された方は、〈ver.6.0.2〉に無料でアップデートできます。差し替えを希望される方は、事務局までお問い合わせください。

なお、差し替えるウイステリア等のファイルには、現在使用中のデータをインポートする必要があります。

ご使用中のウイステリア Proの詳細バージョンは、「ウイステリアについて」の画面をご確認ください（メニュー画面「患者情報データベース」の文字をクリックすると切り替わります。メニュー画面へ戻る場合も同じ）。

25年以上ヘルスケア歯科診療を続けてきて、わかったこと、思うこと



藤木省三（神戸市開業）

4) 自分の臨床を見つめ直すことの大切さについて

学生時代に（今もあるかどうか不明ですが）「無歯科医村研究会」という予防的なサークルに入っていた影響で、開業時から6歳臼歯を守るための定期健診をし、その後歯周治療とメンテナンスも行うようになりました。

子どものう蝕予防に関しては、開業して10年近く経ったころにデントカルトを導入したのですが、予防的な介入をした場合のミュータンス菌やラクトバシラス菌が実際にどのような影響があるのか知りたくなりました。そのころには、初診時に1年生だった子どもたちが6年生以上になってきて、6年間の定期健診の状況や12歳時のう蝕予防の結果も知りたくなってきます。

うまくう蝕を作らずに12歳を迎える子どもたちがほとんどですが、なかには残念なことに充填処置が必要な子どももありました。なぜそうなったのだろう、時間とともに疑問も増えてきます。

成人の歯周治療は、最初は歯周基本治療の技術を学ぶのに精一杯ですが、その結果どこまで残せるのか、歯科衛生士とともに関心がありました。10年ほど経過を見ていると、単根歯ならこれくらいまでは維持できるという判断ができるようになってきましたが、歯周炎は落ち着いていても他の原因で歯を失うこともわかってきました。

ほかにも毎日写真を見続けていると、歯肉退縮、楔状欠損、咬耗、歯列の変化なども気になってきます。新しい材料を買えば効果があるのかどうかなど、開業して時間が経てば経つほど知りたいことが増えてきます。それらを知るためのツールがウイステリアでした。最初はデントカルトや歯周組織検査の結果を記録するだけだったのが、私が知りたい情報を記録し見直すことができるようなツールに改善を繰り返してきました。

ウイステリアといえば、たくさんのデータを入力して検証しなければならない「面倒そうなソフトだな」と思っている人がいるかもしれません。もしそう思っている人がおられたら、それは間違いです。ウイステリアは「知りたいことを知るためのツール」です。データの検証は知りたいことの一つですが、ウイステリアで知ることができるのは、それだけではありません。

臨床的なことからでは、

- ・現状の把握（自院に来る患者のう蝕や歯周病の状態、舌癖・態癖、喫煙状況、年齢分布など）

- ・経時的な変化（歯肉退縮、くさび状欠損、咬耗、歯列、習癖の影響、修復物の経過など）
- ・自分たちが行ったことの個々の患者の結果（禁煙指導・OHIなどの指導、歯周基本治療、う蝕予防、治療結果、メンテナンスの結果など）
- ・メンテナンスの継続や来院状態などを知ることができます。

ウイステリアは「記憶するツール」として役立ちます。「歯肉退縮が改善した」「分岐部病変を維持管理できている」というような患者をすべて覚えられますか？ すごくよくなった、悪くなったというケースは記憶に残るかもしれませんが、全体像を覚えておくのは不可能です。

もっと身近なことでは、新しく知覚過敏用の薬剤を購入した、シーラントや根管充填用のシーラーを変えたようなとき



図 1

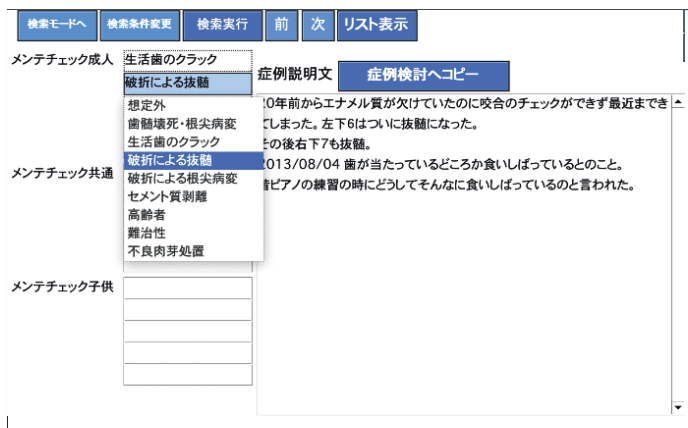


図 2

当院で使っているデータベースのメモ欄。気になった症例をすぐに検索ができるようにしているだけでなく、簡単なメモも入れるようにしている。

に効果があったかどうか、というようなことも調べることができます。図 1, 2 は当院で使っているウイステリアの元になった患者情報管理ソフトの画面です。気になったことを後で見つけることができるようにタグをつけています。

ウイステリアの「メモ設定」は、このような過去のケースを比較検討できる重要なフィールドです。ここを活用しなければウイステリアを使っているとは言えません。「メモ設定」を使うことで、みなさん一人ひとりが関心、興味を持っている“知りたいこと”を振り返ることができます。

CRASP 使っています、写真・デンタル撮っています、メインテナンスしています、ヘルスケア診療できています、とやっているつもりでも臨床結果が伴っていないと形だけのヘルスケアになってしまいます。個々の患者の臨床に向き合うにはウイステリアは最善のツールです。毎日見直しているとならべてがうまくいくことはなく、様々な問題点がでてくるのが現実です。うまくいった理由、失敗した理由を見直すことで歯科医院の総合力が向上します。そのためにウイステリアが役立つことでしょう。



FileMakerGo で使える 歯周検査入力「PerioPad」無料配布のお知らせ！



森 一弘 (学会認定ウイステリアサポート技術者 アクセス代表)



このたび、歯周検査入力「PerioPad」(FileMaker カスタム App*)の無料配布を決定しましたので、お知らせします。

弊社は、ウイステリア導入設定のサポート開始以来、さまざまなカスタマイズ商品の開発も手掛けており、ウイステリアに別途、新しい機能を追加し、より便利に使えるよう現場のご要望にお応えするかたちでカスタマイズを手掛けてまいりました。今回はその中のひとつ「PerioPad」を無料化して皆さんに使っていただくことにしました。

もともと「PerioPad」は、ウイステリアに付属している「ペリオアシスタント」への入力をタッチパネルで行えるように、入力部分を、別途完全オリジナルに作成したもので、「プロービングタブレット入力システム」という名で、数年前からいくつかのサポート先でご使用いただいていた。

現場での使用感をフィードバックし、改良や機能追加をしてまいりましたが、かなり使えるソフトに進化してきました。せっかくなので皆さんに使っていただこうと思い、今回 iPad 単独使用版として独立させ「PerioPad」の名称での無料リリースです。

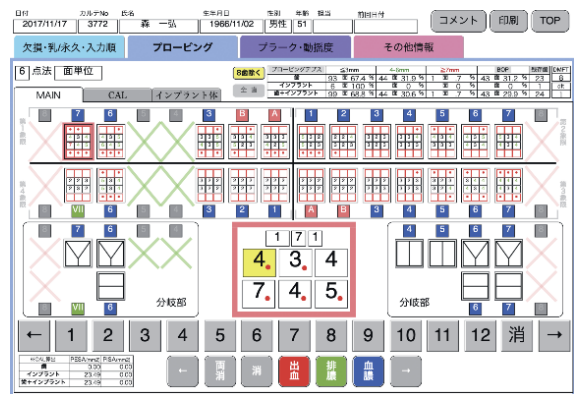
「PerioPad」でできることは、「簡単な患者名簿入力管理」「歯列入力」「プロービング入力」「ブラーク入力」「分岐部入力」「CAL 入力」「動揺度入力」「ペリオテスト入力」「歯周病新分類簡易入力」「DMFT 計算」「dft 計算」「残存歯数計算」「PPD 深さ別集計」「BOP 計算」「PCR 計算」「PISA 計算」「PESA 計算」「8 歯除くと全歯での切替計算」「歯とインプラントを切替計算」「時系列での各種比較(表とグラフ)」, といった内容になります。

無料配布する「PerioPad」は、ウイステリアとの連携は切り離しており、単独で動く iPad 限定版となります。

使い方は、弊社ホームページ (<https://www.access-dental.jp>)にて動画での説明となりますが、これまでも 30 分前後の説明で皆さんほとんど使えるようになれるので、直感的にご使用いただけるものと自負しています。

無料配布開始は、2023 年 11 月開催のヘルスケアミーティング以降を予定しており、弊社ホームページから申し込みをお願いいたします。無料なので、ぜひ多くの方にお試しいただければ幸いです。そして、その多くの現場の声をフィードバックして、今後もさらにバージョンアップ重ねていく予定です。

* iPad で使用するには FileMakerGo (無料 / Claris 社) が必要。



☆ アクセス

〒 842-0033 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町豆田 2103-13
TEL.0952-51-1776 ・ FAX.0952-51-1767 携帯 090-1920-7894
URL <https://www.access-dental.jp/>
URL <http://www.access-pcdoc.jp>
E-mail kazu@access-pcdoc.com

デンタル撮影マニアック

その9 叢生歯列の撮影



滝沢江太郎（青森市開業）

こんにちは。今年は青森も酷暑で、1ヵ月以上35℃前後が続き、四季の他にもう一つの暑い季節が加わったような日々で、8月23日現在も続いております。ご存知の通り、青森は雪深いので冬休みが長く、1月15日までとなっております。その分、夏休みは短く24日には新学期が始まります。エアコンのない学校もあるようなので、授業を行うことさえ困難を伴うと思われま。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。残暑見舞い申し上げます。

さて、前回のニュースレターでは（図1）のように叢生の著しい患者さんを撮影する際に自分ならどのように照射コーンを位置付けるか線を引いておくよう、お願いしておりました。

これが唯一の正解ということではありませんが、私が位置付けした方向を（図2）に、その結果を（図3）に示します。①では②の近遠心を抜くことを優先し、②では①と①の隣接面を抜くことを優先することに留意しました。撮影した順番は①→②→③です。当院ではスタッフと2人1組になってIPのスキヤンを同時にしますので、撮影後に不足な部分があればもう1枚追加することになりますが、今回は3枚でよくなりました。

そして、今回は藤木省三さんにもお願いして、私が撮影したデンタルを見ていただく前に藤木さんならどのように撮影するかを（図4）の図とともに、コメントをいただきましたのでこちらも参考にしてください。



図1



図2

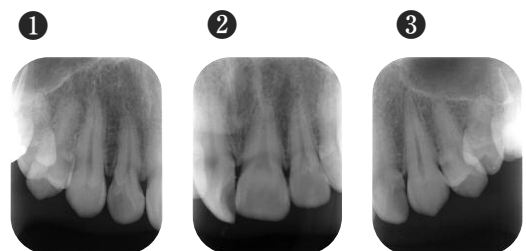


図3

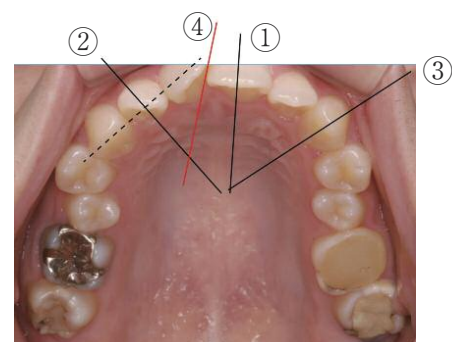


図4 ④は乳歯用のIPで

「こういうケースでは3枚ですべてを見ることはできないと思います。左側は普通通りでよいと思います。私の方がやや③の中心寄りかもしれません。右側は432が一列に並んでいるのでそれに垂直でいいかと思います。正面はどちらにしても一枚では撮りきれないので、とりあえず①に合わせて正面のやや左寄りから撮って、左右の①-①間は乳歯用で撮ってみると思います。私も普通の診療の時は最初は3枚ですませます。この方は歯列が狭いのでフィルム、IPが入る方向も決まってしまうよね。だからまず普通に撮ってから、写りがよくない部位や、怪しい部位をフィルムの大きさや角度を工夫して撮り直すことになると思います。こういう歯列の狭い人では、下顎前歯側方はフィルムだったら端を折って撮影できるのですが、IPではちょっと難しいですね。下顎前歯3枚、小さいIPで撮るとどんな感じになるのでしょうかね」（藤木）

というわけで、「こうすれば適切なデンタル撮影ができる」という絶対的な答えはありませんが、患者さんごとに工夫して、なんとか適切なデンタルを撮影しようとする意気込みを感じ取っていただければと思います。今回は最終回です。内容はこれから吟味しようと思います。



連載 12

フォーラム

フォーラム

【ヘルスケアと赤ちゃん歯科】 ウェル baby イング

上田康弘（さくら歯科医院）



会員サイト内：[赤ちゃん歯科ブログ]

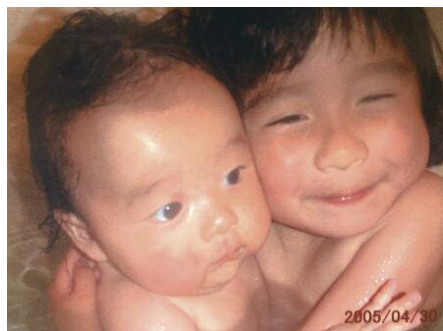
赤ちゃん歯科という言葉は聞いたことがあったものの、どんな内容なのか？ 実際に何をするのか？ については、正直わからない状態でした。そんななか、ヘルスケア歯科学会で赤ちゃん歯科フォーラムにお誘いをいただき、幸運にも第1回目から参加することができました。

幼稚園や保育園、小学生の初診患者さんで、すでにカリエスがあったり、お菓子やジュースなどを好んで摂取しているお子さんたちに、食生活習慣の変化を促すのは大変だなと思っていました。そうではなく、最初からよい食生活習慣を始めていれば、どうでしょうか？

3才まではお菓子やジュースを与えないということは自分の子どもでも実践していましたが、赤ちゃん歯科を知るにつれて、そんな単純なものではないということも知りました。むし歯の予防はもちろんですが、口腔育成、食だけではなく生活習慣、赤ちゃんの発達そのものについてたくさんの学びがあり、その奥の深さと面白さを実感しています。

赤ちゃん歯科は、むし歯のない子を育てるという目標だけでなく、その子自身が口腔内だけでなく、心や身体も健全に、その子とその子らしく成長できるようにという願いも込められていると感じています。また、子育てに日々努力されている親御さんを、歯科から少しでもサポートできたらと思います。健康ということを考えると、むし歯や歯周病がないということは大切ですが、生活習慣や親子関係も良好であることが大事と思えるようになりました。

今はまだ赤ちゃん歯科をみんなで学んでいる途中ですが、「赤ちゃんの成長に待ったなしだよ」とは大阪の西川岳儀^{たかよし}先生の言葉です。まだ知識がなく、どうやってよいかわからないので、そのままというのではなく、少しずつでもお伝えできることは、



お伝えしていこうという気持ちで取り組んでいます。

まだ赤ちゃん歯科を、自分の医院のシステムや体系的な取り組みとして行えてはいないのですが、患者さんとのお話のなかで、育児の状況を聴いたりしています。そのなかで、アドバイスできることがあればやりますが、基本的には一緒に悩んで、一緒に進んでいければと考えています。そのあたりは禁煙支援や、生活習慣の行動変容を促すといったヘルスケア診療で実践している内容が役に立つと思います。患者さんの上に立って何か言うのではなく、同じ目線でお話できるといいということは、学会のみなさんから学んだことです。

赤ちゃん歯科を実践していて、いいなと思うところをいくつか挙げておきたいと思います。まずは、何と言ってもカリエスフリーを達成していくうえで0才児からアプローチできるのは、大きなメリットだと思います。離乳食の導入についても、BLW（赤ちゃん主導の離乳食）を取り入れると、好き嫌いなく、食に興味のある子になる確率高くなると思います。

また、赤ちゃんの成長には「食う・寝る・遊ぶ」の基本が大切ということも学びました。お口ボカンの予防ができる可能性など、知れば知るほど面白いです。

赤ちゃん歯科はスタッフ全員が関わって、歯科医師、歯科衛生士以外のスタッフが担当している医院も多いのもよい点だと思います。受付の妻とも一緒に学んでいます。一緒に過去の子育てを振り返る機会を得て、あの時はこうだったね、などと話合えたこともとてもよかったです。

最後に、赤ちゃんは生命力に溢れていて、かわいいです。親のみなさんは一生懸命愛情を注いでおられて、その方たちと一緒に赤ちゃんの成長を見ていけるのは幸せな体験です。大変なことも嬉しいことも患者さんと共有して、ちょっとでも育児の手助けできたとしたら、とても素敵なことだと思います。ちなみに写真は自分の子どもたちの写真を見直したときのものです。

お子さん、お孫さんいらっしゃる方もいると思いますので、一緒にヘルスケアの赤ちゃん歯科フォーラムで学んでいきませんか？

★月1回21時からZoomミーティングを行っております。興味のある方はぜひ1度参加してみてください！お待ちしております。



ウェビナー報告

新オンラインサロン 2023年8月～9月

新 ヘルスケアオンラインサロン

2023年8月8日(火)20:30～ 運営：古市
グッズフォーラム 夏の陣 2023

8月はグッズフォーラム夏の陣 2023 と題して、兵庫県加東市の安岡大介さん（ミライノデンタルクリニック）を中心にお話しいただいた。普段より患者、スタッフ、ドクターにストレスのない非常に合理的な歯科診療ができるように配慮されている安岡さんから紹介していただいたグッズの数々は大変有意義なものであった。ご紹介いただいたものを以下に列記する。

診療に関するグッズとして

- ・「EENO フラット」（錦部製作所）第二大臼歯遠心のう蝕を最小限の侵襲で切削するためのエアースケーラーチップ。水平埋伏智歯による隣在歯のう蝕を治療介入するときに便利。
- ・「プロフィンハンド」CR 充填後の修正研磨に用いる、細かい前後運動をするハンドピース。安岡さんはサービカルマージンリロケーションによる築盛後の研磨に便利と紹介されていた。
- ・「マトリックス付ウェッジ」元々、隣在歯を誤って切削しないようにするためのものだが、乳歯う蝕の簡易的な隔壁として非常に有用。

診療を補助するものとして

- ・「デジタルサブカルテ」サブカルテを準備する時間を短縮するために、ミライノデンタルクリニックでは過去の紙媒体をデジタル化している。実際のデジタルサブカルテの運用には、GoodNote や MetaMoji など様々なアプリが候補としてある。
- ・「クリニカルパス」矯正、インプラント、義歯作成などの必要な検査項目、治療の流れを可視化することで、患者、スタッフ、ドクターでの情報の共有ができる。
- ・「LINE 公式アカウント」予約変更や診療相談などの電話対応は診療時間を著しく滞らせる。ミライノデンタルクリニックでは、優先順位の低いやりとりを LINE で対応するこ

とでスムーズな診療スタイルを構築している。そのために必要な SIM カードなどのハード面から、スタッフ間での運営方法等のソフト面にわたって、詳しい解説をいただいた。20分も話すことはないとおっしゃっていたが、実際は90分経っても話が尽きず、まだまだ聞きたいと思った。今後も定期的にグッズフォーラムの回を行う予定なので、次回開催が楽しみになった。

（報告：古市貴暢・医療法人社団明恵会 古市歯科医院）



2023年9月12日(火)20:30～ 運営：島野
「口臭」と「口臭症」の教育と治療の実際

9月は日本口臭学会の口臭専門医でもある石塚洋一先生にお話しいただきました。お恥ずかしい話ですが、学生時代から今に至るまで「口臭」という分野の学びをしてこなかったのでも楽しかったです。

「口臭外来」というとネガティブなイメージを持たれるので、大学によっては海外での「fresh breath clinic」という名前からとって「息さわやか外来」としている所もあるとのこと色々配慮されていると感じました。

口臭には硫黄臭の「生理的」と魚が腐った臭いの「病的」とあり、口臭の6割は「舌」からきているとのことでした。

口臭が気になっている来院者には舌ブラシでの舌磨きもあわせてお伝えしていこうと思います。

中性からアルカリ性の環境のときに口臭が出ることや、塩化

亜鉛配合のうがい薬が一時的に有効であるなど、お話いただきました。

「生きている以上、必ず臭いはしますよ」と石塚先生をまねして、お伝えする際に一言添えていけたらいいなと思いました。

日本口臭学会に認定制度があるようですので、ご興味ございましたら同学会ホームページをご覧ください。

(報告：島野圭介・島野デンタルオフィス)



□新オンラインサロン (無料・登録不要) 毎月第2火曜日

2023年10月10日(火)
小児歯科部会発足！集まれ子ども大好き医療従事者！！
曾野偉鍊

2023年11月14日(火)
サロン・ド・ウィステリア
藤木省三・森 一弘 (アクセス)

2023年12月12日(火)
未定
藤本 淳

ウェビナー告知板

Healthcare bibliography

雑誌掲載

- ゼロからわかる むし歯の予防&治療
伊藤中他
File 2 いったい何が起きている？
nico 8月号 p.22-25 クインテッセンス出版
File 3 むし歯、どうやって調べるの？
nico 9月号 p.21-25 クインテッセンス出版
前歯が突然落ちてきた。私に笑顔が戻るまで
高橋 啓 (ペンネーム：坂本慎太郎)
第20話 インプラントも「メンテナンス」！
第21話 高齢者とインプラント
nico 8月号, 9月号 p.47-49 クインテッセンス出版
予防の常識・非常識
藤木省三
nico 8月号, 9月号 p.60-61 クインテッセンス出版
深在性う蝕に対する歯頸部断髄 (全部断髄) 法
症例の見極めと実践のポイント
泉英之他
デンタルダイヤモンド8月号 p.25-39 デンタルダイヤモンド社
Special feature 特集2
タバコ依存を断ち切るエビデンス&テクニック
渡辺 勝, 鷺谷響希, 三尾友夏, 佐藤千恵子, 前田 葵, 齋藤 健, 高木景子, 斉藤 仁
DHstyle 8月号 p.81-91 デンタルダイヤモンド社
魂のハイジーンワーク
奥山洋実
前のめりで説明を聞いてもらっていますか？
DHstyle 8月号 p.98-100 デンタルダイヤモンド社
若い人もメンテナンスに来ていますか？
DHstyle 9月号 p.96-98 デンタルダイヤモンド社

ヘルスケア歯科学会会員の
執筆掲載雑誌・書籍を報告！
報告：大井孝友

- 禁煙支援のネタ帳①
行動変容ステージモデルを用いた禁煙支援
佐藤千恵子
DHstyle 9月号 p.72-75 デンタルダイヤモンド社
あなたのハイジニストワーク、それで大丈夫？
NGスキルをチェックしよう！
落合真理子
⑥ インスツルメンテーションの応用
デンタルハイジーン8月号 p.866-871 医歯薬出版
⑦ 切れてる？切れてない？シャープニングをマスターしよう！
デンタルハイジーン9月号 p.978-982 医歯薬出版
根拠に基づいた医療 (EBM) からのフッ化物配合歯磨剤 Update
—自信をもって患者さんからの質問に答えられるように—
日本の乳幼児へのフッ化物配合歯磨剤の使用
石塚洋一
歯界展望8月号 p.345-352 医歯薬出版
根拠に基づいた医療 (EBM) からのフッ化物配合歯磨剤 Update
—自信をもって患者さんからの質問に答えられるように—
高濃度フッ化物配合歯磨剤について
桃井保子 他
歯界展望8月号 p.365-371 医歯薬出版
CR修復におけるコンテンポラリーアート
審美性に配慮した臨床的アプローチの実際 (9)
第一大臼歯咬合面の形態・審美性回復の実践 (Cusp-to-cusp technique)
高山祐輔
日本歯科評論9月号 p.10-13 ヒョーロン・パブリッシャーズ
小児の診療対象年齢は何歳まで？
かかりつけ歯科院内での小児歯科の目指すべきゴール設定、
そして成人期への引き継ぎ
枡富由佳子, 枡富健二
小児歯科臨床8月号 p.42-54 東京臨床出版



日本最東端 納沙布岬 2021.7.26

前回の Vol.8 で 4 年に分けて自転車で日本一周を挑戦中であること、2023 年は 3 年目で九州一周の予定であることを書きましたが、5/13～6/21、40 日間で 1,686km 走って無事帰ってきました。毎日ブログを書きましたので QR コードから見に来てくださいね。

ところで日本本土の最東西南北端、知っていますか？ 最東端：納沙布岬、最西端：神崎鼻、最南端：佐多岬、最北端：宗谷岬です。この 4 地点をすべ



マー君の enjoy my life

2020 年 2 月末 (65 歳) で開業 38 年目の河野歯科を廃業して、毎日が日曜日の生活を過ごしています。なかなかいいもんですよ。

by 河野正清

Vol.9 本土最東西南北端、全制覇！！

て自転車で訪れて全制覇できました「やった〜」。だから何だ？ と言われると何も言い返せませんが、自分的にはやった〜、と嬉しい限りです。

皆さんも自転車で、とは言いませんが、冥土の土産に一度挑戦してみるのも、面白いかもしれませんよ。



日本最西端 神崎鼻 2023.6.15



日本最南端 佐多岬 2023.5.27



日本最北端 宗谷岬 2021.8.7

ヘルスケアフォーラム

第 5 期 実践セミナー

2023 年 7 月 16-17 日 クロスウェーブ幕張 (千葉市)

報告



丸山修平 (深谷市開業・サポートメンバー)

7 月 16、17 日の 2 日間、宿泊型研修施設クロスウェーブ幕張にて第 5 期実践セミナーのリアル合宿が開催されました。参加者が 11 名と少数でしたが非常に密度の濃い時間になったと思います。

今回は、講師を若手の認証診療所取得

メンバーで構成したことが大きな違いでした。

1 日目、日中の講義は、新代表の高橋啓さんによる「ヘルスケア歯科診療とは」、田中宏和さんによる「カリオロジー」について、渡辺 勝さんによる「ペリオドントロジー」についてでした。講義後には受講者の自己紹介の時間があり、各参加者がどこから来ているのか、どんな思いで実践セミナーに参加したのかなど、人となりを知るいい機会でした。



全員自己紹介が終わった後の夕食の席ではお酒も飲みつつ、多くのことを話すことができ受講者と講師、サポートスタッフみんなが交流を深めることができました。

夕食後の講義は、丸山修平 (私) の「デンタル、口腔内写真、歯周組織検査のキャリブレーションなどの資料採取」について、斉藤 仁さんの「長期症例の紹介」で 1 日目の予定が終了しました。

講義が終わった後には実践セミナーでは恒例のざっくばらんな懇親会が行われ、夜遅くまで語り合いました。

2 日目は本多 毅さんと田中勝幸さんによる「資料の実際の診療所での運用方

法について(実例)」の紹介、田幡 壮さんによる「チームビルディング」の実習が行われました。チームビルディングの時間はなかなか好評でした。

こうして2日間の充実した日程を終えることができました。

ヘルスケア歯科診療を行っていくうえでのポイントがわかるだけでなく、セミナーで出会った人々との繋がりも築けたことも、非常によかったのではないかと思います。

※第5期実践セミナーはオンラインとリアル開催の2024年1月までのセミナーです。



参加者感想

2日間の実践セミナー、とても楽しく充実していました。コロナ禍でWebを通して繋がった先生方と初めて生でお会いできたのもよかったです。ヘルスケアの理念を改めて再確認できましたし、食事の席で患者管理ソフトの運用の実際について教えていただいたり、スタッフマネジメントの相談ができたのも収穫でした。

(高橋英敬 たかはし歯科・小児歯科)

実践セミナーお疲れ様でした。とても有意義な時間だったと思います。

自分自身どのようにヘルスケア診療を実践していくかについて考えさせられました。これからもご指導をよろしくお願いたします。(赤井康祐 赤井歯科医院)

医学的な部分を学べたのはモチロンですが、ヘルスケア歯科診療を実践するためには欠かせないチーム医療、それをうまく機能させるためのチームビルディングの重要性を学べたのは、ほかのセミナーではできない経験でした。

また、楽しく学べるような雰囲気を作ってくださった講師の先生方の気遣いには感謝しかありません。

(岸 敦司 ピース歯科医院)

今回の合宿セミナーに参加するまでは、ヘルスケア診療をただやっているだけで、なぜやるのか?といった背景までは理解していませんでした。講師の先生方の手厚いサポートのおかげでより深く理解することができ、医院のスタッフとの共通理解を深めるためのとてもいいきっかけとなりました。(名雪卓郎 つくばヘルスケア歯科クリニック)

二日間、いろいろなお話を聞いてとても勉強になりました。明日からの臨床にいかしていきたいと思います。

(野本知佐 ちあーず歯科・小児歯科)

それぞれ状況は違っていても、目指すところや悩んでいるところが似ていて励みになりました。さっそくいろいろなことを行動に移してみても成功や失敗を共有できればと思います。(吉田幸司 えだ歯科医院)

皆様の普段の取り組みや悩みを共有でき、とても有意義な2日間でした。サポートの先生方も包み隠さず教えていただきありがとうございます。ヘルスケア診療を実践できるよう頑張ります。(青木陽一 青木歯科クリニック)

貴重なお話しが聞けてとても参考になりました。色々考えさせられる2日間になりました。これからもよろしくお願いたします。(真田康朗 まつもと歯科)

すごくよかった、もっと早く参加しておけば、と思った。講師・運営側や受講生の先生方の人柄が素晴らしく、会の暖かい雰囲気がとてもよかった。人間性が伴わないヘルスケア診療をできないのだろうと感じた。モチベーションが上がる反面、長期症例や講師の先生の取り組みを見ると、自院との差が大き過ぎて、自院で本当に実践していけるのかなという不安を感じるし、できていないことばかりなので、何からやればいいのか?と焦る気持ちもある。

病因論の講義は、内容的には面白い話になる話だったが(自分の知識不足・理解力不足で)、スピードについていけず理解しにくい部分があった。もう少し長い時間の講義で、じっくり聴きたかった。参考図書を読んで理解を深めたい。

自院はチーム医療が課題なので、2日目のワークや各先生方の話がとても参考になった。自分自身反省させられたし、頂いたアドバイスを真摯に実践していきたい。

(岡本守人 おかもと歯科医院)

自分のことだけでなく、医院のスタッフのことを考えるいいきっかけとなりました。なによりヘルスケア診療をやっいていこう!というモチベーションがあがり、大変刺激溢れる合宿となりました。(三友啓介 みとも歯科医院)



ヘルスケア歯科診療だからこそ必要な コミュニケーションセミナー

2023年8月6日 川口フレンドピア（川口市）

感想

大滝 楓（歯科衛生士・
あおぞらデンタルクリニック）

今回のセミナーは自分の中の思い込み
に気づかせてくれるセミナーでした。自
分一人では気づけないことに気づかせて
もらったのでとてもよかったです。

セミナーのなかでブロックを使ったワ
ークを行いました。私は相手に伝える力
と相手の言葉を受け取る力があれば簡単
にできると考えていました。でも結果は

不正解で私はそういった力がまだ十分で
ないことがわかりました。

セミナー後、自分の臨床を振りかえり
OHI（Oral Hygiene Index）でうまくできた
と思う患者さんとは細やかにコミュニケ
ーションをとっていることを思い出しま
した。先日も患者さんにOHIを行う際に、
前回歯ブラシ持参を指示したにも関わら
ず忘れて来院された方がいらっしゃいま
した。私は思い込みから「OHIに対して
興味がないのではないか」「本当はやりた
くないのではないか」と考えてしまった



のですが、勇気を出して患者さんに聞いて
みると「今日持ってくる日だったんだ
ね、忘れちゃった」とのことでした。

このようにこちらが勝手に思い込むの
ではなく、患者さんと確認しながら関わ
っていくことで良好な関係性を築けるこ
とを実感しました。今後は相手の気持ち
や状況を確認しつつ相手を信じて伝えたり
受け取ったりしてコミュニケーション
を取りたいと思います。



カリエスマネジメントセミナー 2023

2023年9月3日 エッサム神田ホール2号館（千代田区）

開催報告



杉山精一（八千代市開業）

「歯を守るう蝕治療」を出版してから
1年が経過しました。本の内容にそって、
カリエスマネジメントの全体像を理解し
てもらおう機会を作りたいと考えて、今回
のセミナーを企画しました。北海道から
九州まで各地から歯科医師、歯科衛生士
28名の参加がありました。

セミナーの内容は、下記のとおりです。

- 1) カリエスマネジメントに必要なこと
（杉山）
なぜ切削からマネジメントか／カリエ
スマネジメントの目的と進め方／
ICDAS, XR, Activityを知る／臨床に必
要なフッ化物の知識／カリエスリスク
の把握にCRASP
- 2) カリエスマネジメントでDHの役割
（蓮見）
- 3) 歯面別カリエスマネジメント（杉山）
咬合面 隣接面 MIH前歯 根面



4) 長期症例

蓮見1症例 杉山7症例

内容が多いため、症例も含めたすべて
の講演スライドをPDFにして（透かし入
り）、講演前日に参加者はダウンロードし
て、当日会場でタブレットやPCで見る
ことができるようにしました。会場では、
PDFにタブレットペンで記入している人
もいました。また、後日、医院で勉強会
にも使えるため、この試みは好評のよう

でした。従来は、症例部分を除いたハンドアウトを紙で提供することが多かったのですが、今後は、PDFで提供する方が、事務作業も軽減できるのでよい方法だと考えています。

今回の反省点は、講義時間が十分ではなく、質疑の時間まで延長したことです。本当は、CRASPの相互実習なども入れたかったのですが、時間的に難しく、ヘルスケアのサイトの動画活用紹介としました。今後、開催の機会があれば、内容や時間を検討していきたいと考えています。



参加して

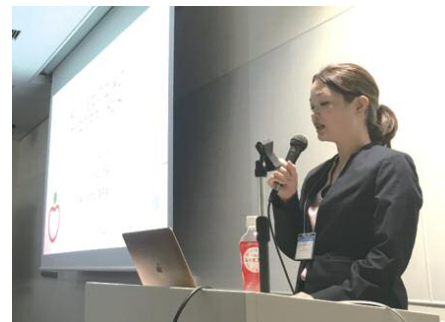
佐々木倫美（歯科衛生士・
ゆう歯科医院）

今年5月、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し気軽にセミナーへ参加できるようになったこと大変うれしく感じています。私は日本ヘルスケア歯科学会会員2年目でWebセミナーの参加は何

度もありましたしミーティングの参加もありましたが、セミナー形式では初めてでした。そして、何より院長が不在で私を含め2名での参加だったのでとても緊張しました。

午前中はカリエスマネジメントに必要なことを中心に臨床に必要なフッ化物の知識を学び、昼食を挟んで具体的に歯科衛生士はカリエスマネジメントで何をするのか臨床症例を通しての講話がありました。

最初このセミナーに参加しようと院長に声をかけられたときは、内容が歯科医師向けだなと思いました。ペリオであれば歯科衛生士の役目がはっきりわかりますが、カリエスでの役目が私の中では曖昧だったからです。しかし、規格性のある口腔内写真・エックス線撮影を臨床で担っているのは歯科衛生士でありメンテナンスのなかで患者さんとコミュニケーションを取りながら生活習慣等を評価・記録することが結果としてカリエスの活動性の減少・停止につながるのでは



れば重要でやりがいのある役目だとわかりました。

最後にセミナー終わりにいつも思うことがあります。「仕事のモチベーションが上がるー！」です。一緒に参加したスタッフとは「あの取り組み・方法だったら医院でもできそうだよね?」「あの器材すごかったよね」と後日でも盛り上がっています。また、「院長に提案してみよう!」「このようにやりたい!」と熱意を伝えるチャンスでもあります。この熱意をスタッフ一同が共有することでよりよいヘルスケア型のチーム医療を提供していきます。



好評
配信中!

いつでも・どこでも！ 一人でも・グループでも！

カリエスマネジメントセミナー（全7回）2022

講師：杉山精一（日本ヘルスケア歯科学会 副代表・CRASP 開発者）

杉山精一さんによる「カリエスマネジメントセミナー全7回」がオンデマンド配信（レンタル）でいつでも受講できます。院内勉強会にぴったりです。

対象：会員・非会員問わずカリエスマネジメントを学びたい方

受講料：シリーズレンタル（全7回）1年間レンタル 10,000円
エピソードレンタル（1回）30日レンタル 2,000円

vimeo オンデマンドで

e-Learning

2022 4.18 START!



パソコン・タブレット、スマートフォンに対応

※詳細は学会ホームページをご参照ください

Day1 チェアサイドで実践するカリエスマネジメント

■ 診療室で取り組む初期う蝕のマネジメント

景山正登（景山歯科医院・中野区開業）



数十年前むし歯の洪水といわれた時代は、う蝕の進行が早く、う窩になってから発見されることが多く、さらなる進行を防ぐため、すみやかに切削介入し修復しなければなりませんでした。

近年、フッ化物配合歯磨剤の普及などにより、う蝕の進行は遅くなってきました。それに伴い、う蝕のマネジメントの一つである保存修復治療の必要性は減っているはずですが、現在も、う窩へのアプローチが主流ではないでしょうか。しかし、う窩ではなく白斑などの初期う蝕をう蝕病変の検出基準とすると、大半の初期う蝕はプラークを除去し目視により確認することができ、同一口腔内で多数認められる場合もあります。初期う蝕を放置すれば、進行する可能性が高くなり

ます。そのため、初期う蝕のマネジメントが重要になります。

従来、初期う蝕のマネジメントはう蝕予防と呼ばれ、う蝕の発症や進行を防ぐために、画一的にプラークコントロールや甘味制限を行っていました。しかし、現在では各個人の生活習慣や口腔内状況から、う蝕病変の活動性とう蝕のリスクを確認し、そのうえでう蝕リスクをコントロールするようになってきました。

日常臨床の中で皆様は、どのように初期う蝕に対応していますか？

今回は診療室で取り組む初期う蝕のマネジメントすなわち、う蝕リスクコントロールについて、必要な知識や手順を整理してみたいと思います。

Day2 四半世紀を経て

■ ヘルスケアの DNA とは？

杉山精一（日本ヘルスケア歯科学会副代表・八千代市開業）



1998年3月日本ヘルスケア歯科学研究会の設立総会には、会の設立趣旨を読んで、「日本の歯科医療を変える新たな動きが始まる」との期待と熱意を持って多くの人が参加しました。ITが社会に広まりはじめた時期と重なり、来院患者すべてをデータベースに記録して、膨大な臨床データを解析する、臨床疫学的な試みがスタートしました。特定の症例だけを取り上げるのではなく、全患者データを記録することにより、歯周病の重症度別比率、喫煙との関連なども数年のデータ蓄積で客観的に知ることが可能となり、私たちが納得して患者さんに説明できるようになりました。さらに、10年程経過すると

メンテナンスの成果が明らかになってきました。臨床データの蓄積には、他の医院データも統合できるように、基準の明確化、規格化された検査の必要性も認識されて、普及してきました。設立から25年を経て、臨床データの解析から得られた結果は、学会外に公開され、日本の歯科界に影響を与えてきています。一般開業医が臨床データを記録して、症例を振り返り、その過程から生まれた臨床の疑問を学会で取り上げて議論を行うことが日本ヘルスケア歯科学会のDNAです。今回の講演では、このヘルスケアのDNAを、次世代に引き継ぐために、参加者全員で共有する場としたいと考えています。

■ ヘルスケアの DNA を引き継ぐために

高橋 啓（日本ヘルスケア歯科学会代表・南宇和郡愛南町開業）



皆さんは、ヘルスケアがこの25年で培ってきたDNAを色んな形で引き継いでいます。このDNAは、なくてはならないものです。皆さんが今、あたり前と思っていることも25年前はあたり前ではありませんでした。ヘルスケアが発足した当時からでも、時代は変化してきました。保険診療においても、いろんな評価が変化してきています。今は我々の臨床に、追いつける状況です。ただ、これがずっと続くのでしょうか？過去の保険改正をみても、このまま明るい未来が約束されている保証はありません。いつも時代は、良い方へ変化することもあれば、悪い方へ変化することもあります。だからこそ今、しっかりと地に足をつけて、時代に振り回されない未来を作っていきましょう。

さて、高橋が引き継いでいる一番のヘルスケアDNAは、「関わるすべて患者さんに、質の高い基本治療を行うこと」です。そのためにも、日々自分たちの臨床を全体で高めていくことが、とても重要と考えています。ヘルスケア診療室は、医院皆で一緒に作る臨床です。その成果が、多くの人のためになる、多くの人に支持される臨床を目指していきましょう。今回は、高橋がやってきたかたち（DNA）を紹介し、自院の状況（データ）を提示したいと思います。ヘルスケアで学んでいくとこんなかたちになっていく、こんなことが分かってくる、といったことを皆さんと共有します。そして今後、多くの医院のデータと合わせて、更なる高みを目指していけたらと思います。

ヘルスケアミーティング 2023

スタッフ企画！ヘルスケアミーティング医院参加型イベント

募集！“うちの医院の物販コーナー”



医院の顔である受付・待合室で展開している物販コーナー、他の医院がどうしているか、ちょっと興味ありませんか？

最近では、物販が売りに大きく貢献している医院も増えてきました。診療科目、治療方針によってオススメしたい商品が異なるので一つとして同じ物販コーナーはありません。

プレゼン内容（これ以外でもOKです）

- ・医院紹介（スタッフ構成、医院の特徴など）
- ・物販コーナーの写真（全体像、とくに力を入れている箇所はアップで撮影）
- ・物販担当者と物販の紹介（すべてでなくていいです）
- ・陳列、POPの工夫

商品の種類はもちろん、陳列法、POPなど、受付・助手・歯科衛生士が工夫して作り上げる医院の物販コーナーをぜひご紹介ください！

ランチミーティング内でパワーポイントなどでご紹介ください（一医院10分以内）。
担当：落合真理子

- ・現在のコーナーができるまでのストーリー（消費期限切れのものがホコリをかぶっていたけどこれじゃいけない！と思って受付主体で改革しました！新商品を自分が試してみても、患者さんにも勧めたいからPOP作ってみました！など）
- ・患者さんの反応 などなど



応募締切：2023年10月26日（事務局までメールでエントリーしてください）

参加条件：ヘルスケアミーティング2023にリアル参加し、発表できる診療所スタッフ参加の診療所には景品として、なにか“いいモノ”を差し上げます！

ポスター発表 3日 12:30～4日 15:00

法人展示 3日 12:30～4日 15:00

有限会社サンフォート
インターアクション株式会社
株式会社リード
アクセス
株式会社 soeasy
株式会社ヨシダ

展示ブーススタンプラリー開催！ぜひご参加ください（会場のみ）。豪華(?)景品あり!!
※3日の来場時に受付にて用紙を配布します。



25周年プロジェクト

みんなで参加しよう！25周年企画

みなさまからご応募いただいた作品を紹介！1日目の交流会で「25周年記念コンテスト」授与式を行います。

☆ヘルスケア歯科診療的 川柳コンテスト

☆旅する大白歯ちゃん フォトコンテスト



オピニオンメンバー会議併催 ヘルスケア・オータムセミナー「MIDの理念に沿った根面う蝕の長期マネジメント」

日時：2023年10月15日(日) 13:30～
場所：AP浜松町（東京）& Zoom ウェビナー
講師：久保至誠（長崎大学歯学部客員研究員）
参加対象者：会員および会員診療所スタッフ
参加費：オピニオンメンバー 無料（要登録）
会員歯科医師 5,000円
会員スタッフ 2,000円
非会員スタッフ 3,000円
※オンライン同額

申込み先：日本ヘルスケア歯科学会ホームページ

ヘルスケアミーティング 2023

チェアサイドで実践するカリエスマネジメント

日時：2023年11月3-4日(金祝・土)
場所：建築会館ホール（東京・田町）& Zoom ウェビナー
定員：会場190名
参加費：会員歯科医師 15,000円
会員その他 8,000円
非会員歯科医師 18,000円
非会員その他 11,000円

（オンライン参加も1人1アカウント必要）

懇親会：5,000円（会場参加のみ・別会場）

申込み先：日本ヘルスケア歯科学会ホームページ



2023年11月3-4日(金祝・土) 3日12:30～4日9:30～
 建築会館ホール(東京・田町) & オンライン(ZOOM ウェビナー)

「う蝕治療」とはう窩の修復のことではなく、う窩になる前の初期病変からメンテナンスまで、脱灰と再石灰化を継続的にコントロールする療法です。これが、カリエスマネジメントのキーポイントです。

カリエスマネジメントでは、病変を正確に検出(detection)、カリエスリスクを把握し、それを患者さんと共有して、リスクコントロールを通じて、病変の活動性を軽減・停止することが大事です。

今回は、この点に重きをおいて臨床に取り組んでこられた景山正登さん(中野区開業)を講師にお招きし、さらに、会員歯科衛生士の大嶋宏美さん、佐藤千恵子さんによる症例発表を通じて、カリエスマネジメントにおける歯科衛生士の役割とその臨床(サブカルテやCRASPを通して患者さんの生活習慣等を客観的に評価・記録等)、歯科医師の役割などについて理解を深めていきたいと考えています。

Day1

3日12:30～17:30 座長: 田中正大(川口市開業)

チェアサイドで実践するカリエスマネジメント

12:30	代表挨拶 高橋啓・講師紹介
12:35	発表 杉山精一(杉山歯科医院・八千代市) 演題: 「Drill & Fill からカリエスマネジメントへ」
13:00	特別講演 景山正登(景山歯科医院・中野区開業) 演題: 「診療室で取り組む初期う蝕のマネジメント」
14:35	発表 症例報告1 大嶋宏美(歯科衛生士・宇田川歯科医院) 症例報告2 佐藤千恵子(歯科衛生士・わたなべ歯科)
16:20	質疑応答・ディスカッション
16:50	1日目 終了
17:00	交流会 ポスター発表・コンテスト授与式など ※自由参加
18:30	懇親会 会場参加者の希望者のみ(別会場)

〈法人展示〉3日12:30～4日15:00
 同時開催 展示ブーススタンブラリー ※会場のみ

〈ポスター発表〉3日12:30～4日15:00

〈懇親会〉3日18:30～
 会場参加・希望者のみ(参加費: 5,000円/1人)

Day2

4日9:30～15:00(予定) 座長: 古市貴暢(高松市開業)

四半世紀を経て

ヘルスケアのDNAを引き継ぐために	
9:30	挨拶 25周年を迎えて (1部)
9:35	基調講演1 杉山精一(杉山歯科医院・八千代市) 「ヘルスケアのDNAとは?」
10:20	基調講演2 高橋啓(たかはし歯科・南宇和郡愛南町) 「ヘルスケアのDNAを引き継ぐために」
11:05	質疑応答
11:30	表彰
11:45	法人会員プレゼンテーション
12:15	昼休憩(会場お弁当付) スタッフセッション【みんなおいでよ! ランチミーティング】(75分) 口腔内写真撮影デモンストレーション・物販コーナープレゼンなど ※自由参加
(2部)	
13:30	発表 歯科衛生士育成プログラム運営委員会 「常に進化し続ける歯科衛生士育成の実践」
14:00	発表 禁煙支援プロジェクト 「禁煙宣言、禁煙支援、そして防煙」
14:30	発表 人生100年時代に向けて 「ヘルスケアミーティング2022から一歩踏み出してみた」
15:00	閉会 2日目 終了

○会場参加の方

当日体調のすぐれない方は来場をご遠慮ください。マスクの着用は任意です。参加費に2日目昼食代を含みます。託児所サービスはありません。

○オンライン(ZOOM)参加の方

YouTube配信およびアーカイブ配信はありません。当日のご視聴になる環境によって接続状況が異なります。配信がカクつく・動画が止まってしまう、などのトラブルには対応できませんのでご注意ください。なお、配信の録画はご遠慮ください。

○ヘルス(学会通貨)での支払い可能です。

(歯科医師20ヘルス、スタッフ10ヘルス)

ご希望の場合は、事務局までお問い合わせください。

参加費2日間(会場参加1名/オンライン1名)

	会員	非会員
歯科医師	15,000円	18,000円
スタッフ/その他	8,000円	11,000円
学生・研修医	無料(要登録・要証明書)	
懇親会(会場参加者のみ・別会場)	5,000円	

○オンライン参加の場合も1人1アカウントが必要です。

※リアル会場申し込み、オンラインへ変更可能です。その逆も可能です。但し、リアル会場が満席の場合は受付できません。変更締切り10月27日(金)まで。

※事前キャンセルは10月26日までです。手数料を差し引いた参加費を返金いたします。お問い合わせは11月2日17時まで。それ以降は対応できませんのでご了承ください。

申し込み締切 リアル会場/オンライン: 10月26日(木)18時

